



マークの付いた行事は「石狩市 市民生活便利帖(動画版)」でもご紹介しています。 <http://benri.i-eris.tv/>

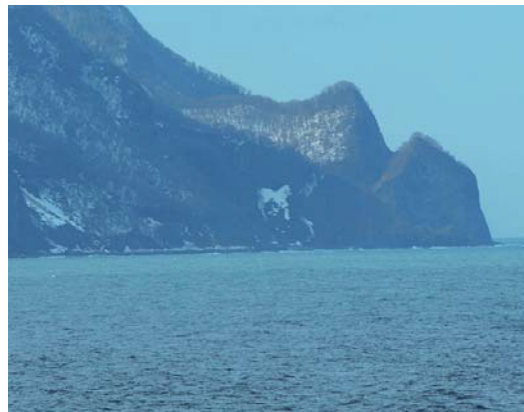


マークの付いた行事は「えりす いしかりネットテレビ」でもご紹介しています。 <http://www.i-eris.tv/>

■4/6(土)

春の風物詩「馬雪」

雪解けが進み、空気が澄んだ朝方、浜益区愛冠海岸の岸壁に「馬雪」がその姿を現しました。今年は積雪量が多かった割には、昨年よりも5日ほど早く見え始めましたが、数日中にその形は崩れてしまうことでしょう。その昔、ニシン漁でにぎわった浜では、この「馬雪」が見えると、出稼ぎで浜益を訪れていたヤン衆がふるさとへと帰る時期を感じたと伝えられています。



Voice うちの二階からも見えるよ。だけどね、1番きれいに見えるのは、やっぱり早朝の海で船の上から見る「馬雪」だね。あれは見事だよ!(村上克弘さん)



■4/6(土)

子どもたちの安全を見守る

穏やかな春の暖かい朝、浜益小学校、本年度の初登校です。路肩にはまだまだ雪が残る中、スクールバスから降りてくる子どもたちを、交通安全指導員の方々が笑顔で見守っていました。交通事故に遭わないよう、6年間元気に通学してほしいです。



Voice 毎年大人びてくる子どもたちの変化がうれしい半面、年をとったなあと感じます。季節ごとの交通安全週間には通学路に立って、子どもたちの安全を見守ります。(交通安全協会浜益支部 佐藤晃一さん)



■4/13(土)

ニュースポーツを体験!

総合型クラブ設立準備支援事業のニュースポーツ体験会がりんくで開催されました。26人がエクササイズで汗を流した後、スポーツ吹矢とカローリングを体験し、講師からのスポーツ吹矢の腹式呼吸法による健康効果の説明に興味深そうに聞いていました。総合型クラブは、複数の種目が用意され、地域の方が運営する新しいスタイルのクラブです。あなたも参加してみませんか?



Voice スポーツ吹矢やカローリングは初めてでしたが楽しかったです。体力づくりのために、これからもいろいろな教室に参加して、友達を増やしていければうれしいですね。(徳永茂良さん)



■4/13(土)

あいロード夕日の丘観光案内所オープン

あいロード夕日の丘観光案内所は、日本海に沈む夕日が一望できる絶好のロケーションにあります。館内では厚田産そば粉を使用した「厚田そば」や「恋人のソフトクリーム」などのメニューのほか、地元特産品を販売しています。特に地元食材にこだわった「華麗蕎麦」には、厚田名物・妹尾豆腐店の油揚げと、望来で育った望来豚が入って、まさに厚田の味を一度に味わえるぜいたくな一杯です。



Voice あいロード夕日の丘も5年目を迎え、今年も10月末まで休まず営業します。目の前には、北海道で最初に「恋人の聖地」に認定された厚田公園展望台もあり、雄大な石狩湾がお迎えます。(店長 阿部政二さん)





まちの主な出来事を写真で振り返ります。

まちの話題



■3/23(土)

地域活動支援センター^{いろど}彩が完成

厚田区の虹が原地区に社会福祉法人はるにれの里の施設「地域活動支援センター彩」が完成し、地域住民を対象にした内覧会が行われました。出席者は、施設の概要や機能について説明を受けながら熱心に見学。障がいのある方と地域の方との新たなふれあいの場になることを期待していました。5月に正式オープンし、一般開放も行われる予定です。

Voice

障がいのある方が調理や創作活動・講座など充実した余暇を過ごすことができる場所として、地域の皆さんのご協力をいただきながら活動していきたいと思います。(所長 佐藤貴志さん)



■3/23(土)

いしかり地産地消 味本市



JAいしかり地産市場とれのさとで開催された同イベントは、2回目の今年、21店舗が参加し、自慢の農産物や加工品などを販売しました。中には「石狩市6次産業化パイロット事業」で開発された「醤油こうじ」、ニンジンやミニトマトを活用したソフトクリーム「ベジソフト」なども登場。訪れた方々は、石狩ならではのグルメを存分に味わっていました。

Voice

この日は約2,000人の方に足を運んでいただきました。おかげさまで好評だった「ベジソフト」は、今後も「とれのさと」で販売していきます。(JAいしかり 橋本健太さん)



■3/28(木)

初の700講座(マスター700)達成!

いしかり市民カレッジの第8回修了証授与式が市役所ロビーで行われ、学長の田岡市長から、カレッジ生一人ひとりに学びの証となる修了証が手渡されました。「ふえる知識と仲間の輪」をキャッチフレーズとした、学びの記録(スタンプ手帳)によるこれまでの受証者は、延べ197人にのぼります。カレッジ生の学ぶ意欲と晴れの姿に、多くの方から温かな拍手が送られました。

Voice

学生時代に戻った気分ですさまざまな講座を受講することによって、興味の幅が広がり、いろいろな人と知り合いになれるのがとても嬉しいです。(マスター700の受証者 阿部靖さん)



■4/5(金)

講演「超電導技術がもたらす新たな可能性について」

現在、石狩市新港地域をフィールドとして、「超電導直流送電」プロジェクトが進められています。そこで、北海道大学の黒川客員教授を招いて、プロジェクトの核となる「超電導技術」の現状と、新たな可能性についての講演を開催しました。当日受講した約50人の参加者は超電導の新たな可能性に熱心に耳を傾けていました。

Voice

新港地域を舞台にこれから始まる超電導プロジェクトが、石狩市に新しい可能性をもたらすことを期待します。(石狩開発株式会社代表取締役社長 鈴木明さん)

